

地方創生交付金事業実施結果報告

●伊根町地域創生有識者会議(第6回)  
 日時:平成30年10月4日(木)19時30分~21時00分  
 場所:伊根町コミュニティーセンター ほっと館 ふれあいホール  
 出席委員:15名(3名欠席)

交付金名	事業名	事業概要	事業内容	事業費		重要業績評価指標(KPI)				(参考) 申請時実績値	有識者による事業 の評価	実績値を踏まえた事業の今後について	
				内交付金額	評価指標	目標値	目標年月	実績値	今後の方針			有識者会議の意見	
地方創生拠点整備交付金 (平成28年度)※実施は平成29年度	海の京都DMO地域 活性化推進計画	当町は、平成25年7月に策定した「海の京都伊根町マスタープラン」に基づき、府北部7市町一帯を「海の京都」という統一キーワードで結びつけ総合的な観光地域づくりに取り組んでいる。これまでに信号機・道路などを茶色に統一する景観に配慮した整備や駐車場の整備など観光客を受け入れるための施策を進めてきた。2017年春には飲食店(すし店・カフェ)などが入る「伊根町観光交流施設」が完成し、交流人口増による観光消費の拡大が期待される。当交付金で整備する施設は、伊根町観光交流施設から近距離であること、全系統の路線バスが発着する停留所が近いことから観光案内所としては好立地の場所にある。当施設の役割として、観光コンシェルジュとしての役割、街並み散策等の観光発着点としての役割、伊根町観光交流施設にはない、朝食の提供を行うことで、食事提供がネックとなっている民宿事業者をフォローする役割がある。施設の1階では観光コンシェルジュによる情報提供・受付業務等を行うと共に、農水産業を紹介をするコーナーも整備し、地場産業の広報も行う。同時に町内へ移住を考える方の相談窓口も設置する。2階では町内の農水産物を使った朝食等が味わえる食事スペースを整備する。施設の内外観は舟屋の景観にあったデザインで改築し、外装は木材を基調とした壁、瓦屋根といった伊根浦の景観に調和した建物とする設計のもと整備する。	【施設整備費】 ○建築主体工事 34,725,649 ○電気設備工事 8,335,286 ○機械設備工事 12,086,740 ○諸経費 15,124,516 ・工事原価 70,200,000 ・消費税 5,616,000 事業費計 75,816,000 交付金ベース計(事業費×1/2) 37,908,000	88,142,690	44,071,345	当施設の消費額(千円)	12,900	H31.3	-	-	地方創生に効果が あった	事業の継続及び発展	数年前に比べ、外国人は増えたように感じる。増えたことによる弊害などは今のところ感じない。率直な意見として、受け皿が少ない。ハード、ソフト含め、その受け皿をいかに増やしていくかを考えないといけない。
						町内観光客 宿泊数(人)	1,000 (申請時からの増加)	H31.3	-	29,519			
						当施設周辺 における観光 滞在時間(分/ 日平均)	20	H31.3	-	17			
地方創生推進交付金 (平成28年度) ※5年間継続事業(平成28年度~平成32年度)	京都府北部地域連携 都市圏ステップアップ 事業(広域連携:舞鶴 市、綾部市、福知山 市、京丹後市、宮津 市、与謝野町、伊根 町)	■観光:海の京都DMO事業の強化 (海外富裕層へのプロモーション強化、MICE誘致体制強化などの基礎固めを図る) ■仕事マッチングと一体で取り組む移住定住:5市2町共同事業の拡充及び民間事業者等とのネットワークの構築 (統一ブランディングの実施、インターンシップ事業と連携した合同就職面接会の開催等) ■人材育成と人材を活かした産業創出:5市2町共同事業の拡充 (合同プロモーション、前年度マッチングを踏まえた製品開発の試行と検証)	◎京都府北部地域連携都市圏形成協議会負担金 24,000円 【5市2町連携連携施策の実施体制整備】	12,268,000	6,134,000	交流人口地域消費額(万円/年間)	2,600,000 万円/年	H30.3	2,503,622 万円/年	2,421,891千円/年	地方創生に効果が あった	事業の継続	伊根町の観光消費額は年々、増加しているような気がする。IUターンの方々の方々の新たな事業展開の動きもある。伊根町内の暮らしや仕事の魅力かを打ち出していくことで、もっと効果が出てくるのではないかと。
			◎海の京都DMO負担金 1,344,000円 【府及び北部5市2町で構成する海の京都DMOにおける旅行商品造成等支援】			空き家バンクを活用した移住世帯数(世帯数/年間)	64世帯/年	H30.3	92世帯/年	49世帯/年			
			◎海の京都観光まちづくり推進事業 4,320,000円 【滞在型体験観光を実現する第1期事業設計】			高等教育機関等卒業者の圏域内定着者数(人/年間)	80人/年	H30.3	124人/年	72人/年			
			◎京都府北部移住定住ブランディング負担金 354,000円 【地域ブランディング事業、魅力あるライフスタイル体験】										
			◎合同企業面接会・就職フェア 82,000円 【府及び北部5市2町が共同で開催する企業面接会等】										
◎農商ビジネスフェア開催に係る負担金 10,000円 【圏域の事業者と一次産業従事者等のビジネスマッチングやPR機会を府や北部5市2町、金融機関等が共同で開催】													